

くわばら地区まちづくり通信



桑原地区まちづくり協議会

桑原2丁目13-6 ☎904-1821 ✉kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp

犬のふん害防止「イエローチョーク協力員」の募集

桑原地区においては新たな市道の整備が進み、歩道等も拡充され住みやすい環境が整いつつあります。しかし近年、世帯数の増加に伴って飼育されている犬が増え、道路の植え込みや歩道に放置される犬のふんが増加している傾向にあります。このふん害を減らす方法として、京都府宇治市が呼び掛けて実施している「※イエローチョーク作戦」が効果を上げていることから、桑原地区でも試験的に導入したいと考えています。散歩をしながら、ウォーキングをしながらの、ながら活動として取組み、健康とクリーンアップの一石二鳥を目指します。

活動としては、週に2、3回、早朝や夕方に巡回して、放置されたふんをチョークで囲い日付や時間を書き込み、ふんは回収いたしません。また、現場を直接見ても無理に注意をするのではなく、個人のモラルに訴えかける活動として自然体で臨むようにします。チョークで強調されたり、日時が記されたりすることで、実際に迷惑を被っている人の存在やその意志が飼い主に伝わり、放置の歯止めにつながる活動を目指します。

つきましては、上記に述べました活動趣旨に、ご賛同を頂ける皆様からボランティア（イエローチョーク協力員）を募集したいと考えています。無理のない活動の一環として「私達のまちビューティフル作戦」を実践してみませんか。活動に参加を希望される方は、10月27日（金）までに下記のみちづくり事務局までご連絡ください。取組み開始時期については、11月以降を予定しています。なお、イエローチョークについては、まちづくり協議会で準備いたします。

※ふんの周囲を黄色のチョークで囲うことで飼い主に警告する取組み。

問合せ先
桑原地区まちづくり協議会 事務所 桑原2丁目13-16
TEL・FAX (089) 904-1821 メールアドレス kuwa-machi@lib.e-catv.ne.jp
事務員 岩崎 茂子 (月水金9:00~15:00)
まちづくり事務局長 朝山 和孝 TEL090-1000-3666

桑原地区防災訓練報告書

8月26日（土）10時から、雨の中、桑原小学校で規模を縮小して防災訓練が行われました。体育館では、正円寺・桑原1~7各丁単位で、住民同士協力して段ボール間仕切りの組み立て、女性防災士による防災紙芝居の実施、南消防署職員の指導による三角巾使用方法や応急担架作りの体験学習を実施いたしました。

体育館屋外では、渡り廊下で水消火器訓練。また、公営企業局指導で、応急給水栓設置と給水体験があり、屋根のないスペースでしたが、断続的に降り続く雨の中、参加者による熱心な取組みが実践されました。

最後に、女性防火クラブによる子どもさんの事を考えた、炊き出しのカレーライスをいただきました。当日、松山市に発令されていた洪水警報の発令解除があり、断続的な雨天の中、桑原小学校、消防団桑原分団等の、ご協力もいただいて235人が参加しての訓練を無事終了することが出来ました。

今回の訓練に参加された皆さんが、ひとつからでも、防災・減災の取組みをしていただければ幸いです。

安全安心部



第1回『でらうま食堂』が終わって

夏休み、家でひとりで過ごす子ども達に、食事と、みんなで過ごす場を作りたいとの思いで、今回初めて『でらうま食堂』を開催しました。

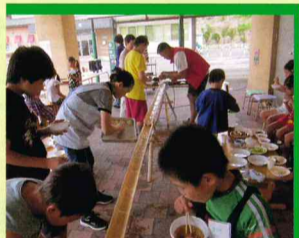
8月毎週月曜日の4回、畑寺児童館主催、まちづくり協議会・福祉部協賛で、畑寺福祉センター2F調理室・交流室にて行いました。午前子どもとボランティアスタッフで食事作り、食事後、宿題・お楽しみゲームなどをするというスケジュールでした。

参加費200円、毎回30数名の子ども達で賑わい、また続けて欲しいという希望もありました。私達ボランティアも楽しかったですが、午前～午後のスケジュールは体力的に厳しいことも感じられ、人員の増加、半日交替等柔軟な取組みを考える必要を感じました。また、期待していた若い力・学生ボランティアの参加が1名のみで、課題として検討する必要があります。



今後、桑原地区で、各部、各町の枠を超え、横の繋がりを持ったボランティアシステム（仕組み）が作れたら良いと思いました。こういう場を必要としている子ども達に、情報が伝わる方法も模索中です。地域の多くの方々に、ボランティアとして関わって頂けることを求めています。次回は12月25日（月）開催を予定しています。

保健福祉部



シェイプアップ&健康増進講座

朝夕涼しくなりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。7月に保健福祉部で健康増進講座を開催したところ好評で30名以上の方に参加いただきました。ありがとうございました。

感想に「実技をもっとして欲しかった」との要望が数多く寄せられたので早速【実技編】を企画いたしました。

自宅で気軽にできるストレッチをはじめ、健康増進のためのシェイプアップの方法などを教えていただきます。

【詳細は下記の通りです。是非参加ください。お待ちしております。】

【講師】
熊本英嗣 先生
★健康運動指導士
★愛媛県社会保険センターのヘルスジム講座で35年の実績

【日時】
11月18日（土）10時～12時

【場所】
桑原公民館 2階

【服装】
運動できる服装

【持ち物】
タオル、飲み物、運動靴

【費用】
無料

【連絡先】
090-8978-0562
保健福祉部 部長 今井典子



夏休みパクパク自由研究



私たちまちづくり学生部は8月5日土曜日、畑寺福祉センターで、小学生の自由研究サポートを行いました。

初めに氷と水の基礎知識について、習ったことがある子どもには復習として、新しく学ぶ子どもには予習として、勉強してもらいました。難しく感じている子もいましたが、図を使った説明や繰り返しの説明でしっかり内容を理解してもらうことができました。

次に学んだ知識の確認として、2つの方法で液体を凍らす実験を行いました。途中、水が漏れるアクシデントも起きましたが、学生部の1回生たちが上手にサポートしてくれたので、無事に最後まで行うことができました。アイスができる様子を見たことによつて、普段目にするアイスクリームについての見方が変わるのではないのでしょうか。参加者の、日頃の生活の中の物事に対する感じ方が少しでも変わるきっかけになれば、今回の実験を行ってよかったと思います。あとは、今回のイベントで小学生たちの夏休みの宿題が少しでも楽になり、夏休みを1日でも多く楽しんでもらうことができました。大成功です。

学生部会



第6回食文化・異文化交流会

今年も7月15日の土曜日に、東雲大学の調理場をお借りして食文化・異文化交流会を開きました。今年は残念ながら愛大農学部留学生の参加が得られませんでした。桑原中学校の生徒のたくさんの参加や東雲短期大学の日本学生の参加、まちづくり学生部の参加を得てにぎやかに開催されました。

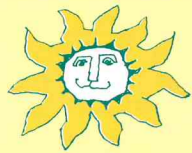
カンボジア留学生のバナナフライ・中国留学生のレンコンはさみ揚げ・学生部によるとり飯とかき玉汁・婦人会の人たちによるフルーツたっぷりオイルサーディンのサラダなど料理に挑戦すること約2時間。料理が完成し、テーブルに配膳して試食を行いました。中学生も留学生達とコミュニケーションが良くとれていたし、今後もこういう機会を大切に育てていきたいと思ひます。

食事が終わった後、私の故郷の祭り鹿の子踊りや牛鬼などのビデオを見たり、けん玉遊びで盛り上がりたりと楽しいひと時を過ごして閉会となりました。

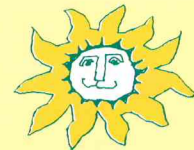
来年もさらに盛り上げた交流会を開催したいと思いますので、関係者の皆様協力をよろしくお願いいたします。

教養文化部 市川





「朝日を見よう隊」



北久米小学校では、夏休み中に「朝日を見よう隊」という事業を行っています。これは、平成13年度から続く伝統のPTA主催の事業で、今年で17回目になりました。

みなさんが想像されている通り、北久米小学校の体育館に宿泊し、翌朝、屋上から朝日を見ようというものです。希望すれば、1年生から6年生まで、誰でも参加できます。もちろん、宿泊するだけでなく、みんなでカレーを作って食べたり、ゲームをしたり、肝だめしをしたりもします。おやしクラブがお化け役となる肝だめしは、とても怖いらしく、途中でリタイアする子どもたちも少なくありません。

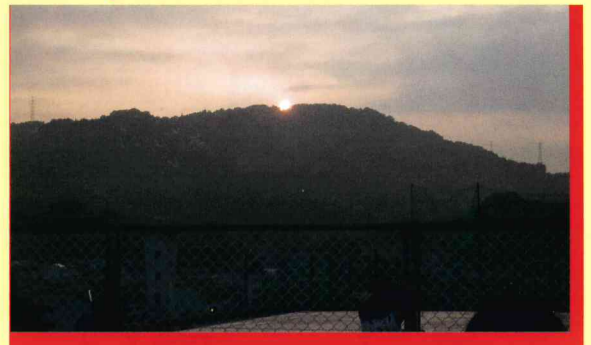
特に今年は、肝だめしに出発する前に、読み聞かせボランティア「カリブ」の皆さんに、怖いお話し会をしていただいたので、夜の学校の恐ろしさは尋常ではなかったようです。

翌朝5時に起床し、大人も子どもも参加者全員で、屋上から朝日を見ました。雲がたくさん出ていたので、朝日を見ることができかどうか心配しましたが、参加した者にしか感じるこのできない、何ともいえない美しい朝日を今年も見ることができました。

この事業は、「体験活動を通して、子ども同士の関わりを深めるとともに、大人と子どもが活動とともにすることで、互いのコミュニケーションを深める。」ことを目的としています。参加した子どもたちは、「あー楽しかった!」と言いながら帰宅していきました。

この夏の忘れられない思い出が、また一つできました。

北久米小学校 井藤 留美



わんぱく相撲全国大会出場

7月30日(日)東京・両国国技館で行われたわんぱく相撲全国大会に、松末の船山君(福音小・4年)が出場しました。まつやま大会で見事優勝し、全国への切符を手にした実力の持ち主です。



全国200地区の予選大会から勝ち上がってきた強豪がひしめく中、小柄ながら奮闘しましたが、残念ながら結果は1回戦敗退となりました。

船山君の健闘を称え、今後の活躍に期待したいと思います。

皆様、応援よろしくをお願いします。



福音小・社会教育部

◆バザー余剰品の募集について◆

小、中学校のバザーを11月に開催します(桑原中11/3、桑原小11/11)両校ともバザーの目玉として余剰品販売を実施していますが、なかなか品物が集まらず大変苦労をしています。

一般のみなさまも参加可能なバザーですので、もしご自宅に余剰品等がございましたら、ご提供いただきますようお願いいたします。売り上げにつきましては、児童・生徒の活動資金や備品等の購入にあてたいと考えていますので、何卒、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

連絡先 桑原中学校PTA事務局 (須山) 916-5364

桑原小学校PTA事務局 (戸田) 090-5143-0706

桑小2学期の行事

- 10/27(金) フリー参観日
- 11/11(土) 校内音楽会・桑小バザー
- 11/15(水) 1年生昔の遊び
- 12/12(火) //
- 12/25(月) 終業式

桑中

- 日頃は、桑原中学校の活動に御協力いただき、誠にありがとうございます。恒例行事の50kmチャレンジ歩行では、本年度も生徒の安全な歩行のためのサポートの御協力をよろしくをお願いいたします。
- 10/22(日) 50kmチャレンジ歩行
- 11/3(祝) 文化祭 学校支援部



東雲祭のご案内 テーマ: Infinity~無限大~



日 時: 11月11日(土)、12日(日) 10:00~16:30

場 所: 桑原キャンパス

メインゲスト: 渡邊ヒロアキ

主なイベント: 各学科・専攻展示、入試相談ブース、クラブ・ゼミによる模擬店、チャリティ企画、しののめホームカミングデイ 他

ステージ企画: ダンスパフォーマンス、音楽ライブ、うまい棒早食い大会、Shinonome Girls Collection、お菓子まき 他



桑原町内会青年部の発足について



本青年部は、今年の4月より部員の相互交流と桑原町内の安全と発展をはかり、町内会における諸事業に協力することを目的とし発足しました。

分かりやすく言えば桑原をもっと楽しく、もっと住みやすい、もっと盛り上げていきたい人達の集まりになります。町内会と連携・協力して春の桑原コミュニティー運動会・淡路ヶ峠ハイキング・盆踊り大会・秋祭り・餅つき大会など地域行事のサポートが主な活動内容になっています。不慣れなため多少ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、部員全員で町内を盛り上げる為、全力活動中です。

桑原町在住の方で、一緒にご協力して頂けるお父さん、私たちと一緒に桑原町を盛り上げていきましょう!



桑原町内会青年部 部長 岩堀 洋久
お問い合わせ先 TEL090-4785-0009